

# スローライフだより 75

~Think globally, act locally~

第75号

特定非営利活動法人  
スローライフ宮崎

〒880-2114 宮崎市大字富吉793番地1  
TEL/FAX 0985-62-4233

<http://www.slow-life.or.jp>



5月17日(水)  
4年ぶりに生目小5年生と一緒に  
学習田の田植えを行いました。



## 行事報告

- |    |     |                      |
|----|-----|----------------------|
| 5月 | 9日  | 生目小5年生学習田田植え前授業      |
|    | 11日 | 監査会(令和4年度・決算書/事業報告書) |
|    | 16日 | 令和5年度 第1回三役会         |
|    | 17日 | 生目小5年生学習田田植え         |
|    | 18日 | 令和5年度 第1回役員会         |
|    | 22日 | 生目の杜運動公園円形プロムナード花壇植栽 |
| 6月 | 9日  | 令和5年度 第2回役員会         |



## 第20回 スローライフ宮崎通常総会(書面議決)

例年、通常総会を開催しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止という観点から、前年同様、今年度も書面議決にて会員の皆様に審議頂きました。すべての議案について、規約第27条に基づき、過半数以上の賛成(会員数39名)をもって可決されました。ありがとうございました。

- 第1号議案 令和4年度事業報告・収支決算書・貸借対照表・財産目録の承認について  
 第2号議案 令和5年度入会金・年会費承認について  
 第3号議案 令和5年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について  
 第4号議案 定款変更について  
 第5号議案 役員改選について



### 新役員が決まりました

理事長	長谷川 五一	理事	井上 安信
副理事長	横山 森雄	理事	谷口 章次
副理事長	谷口 直	監事	谷口 治男
理事	森 武美	監事	内田 稔也
理事	木下 和代		

これから2年間、このメンバーで運営にあたりたいと思います。  
 どうぞよろしくお願いいたします。



## ゴミと付き合って



NPO法人スローライフ宮崎  
前監事・現顧問 田尻 洋紀



私が地元浮田のゴミ問題と付き合いだしたのは、平成21年自治会長を引き受けたときからである。分別がいい加減で黄色い紙を貼られて、収集されずにいつまでも残っていたゴミの処理だった。

当時の班長と相談し、ゴミを出した人を特定して説得することや、ゴミを出した近所の人達へ文書を配って指摘したり、看板を出して指摘することでの解決を目指した。これで、一部の集積場では効果があったが、旧地域センター横では、長い間根本的解決には至らなかった。自治会未加入者の多い地区というのも問題と思っていた。

思い起こせば、学生時代夏休みのアルバイトで、3年間えびの高原のキャンプ村で、仕事の一環として場内のゴミ拾い・収集を行ったのが始まりだった。ミヤマキリシマの群生の中に隠れたゴミを見つけ、ほじくり出すのが快感だった。当時の村長(町観光課長)はT氏で、若い女性のキャンパーが多いときは、夜ダンスパーティ(フォークダンス)を開催し、我々も楽しませてもらったものである。

余談だが、T氏は町長と折り合いが悪く、役場を辞めて県観光協会へ転職し、活躍された。また、ご息は宮崎県オペラ協会会長として、平成30(2018)年夏に世界初のモンゴメリ原作「赤毛のアン」のオペラ宮崎公演にご尽力された方でもあります。

県庁に就職して、環境保全課に勤務したときは、昭和61年の大淀川いかだ下り大会(高岡~宮崎)に参加し、“空き缶ほたるな号”でPR活動をしたこともあった。空き缶をつなげたベストを着て、いかだの上から“空き缶を捨てないでください!”と他のいかだや岸に向かって呼びかけをした。結果は、かかった時間の速さでは2位で、特別賞で衣装デザイン賞をいただいた。因みに当時の課長はのち知事になったAさんで、いかだの設計・施工管理はBさん(同消防学校長)だった。二人とも故人となり、思い出話を語る事ができず残念である。

令和5年4月、旧地域センター横のゴミ集積場を廃止するように市から指示があり、ゴミ置きを禁止する旨の看板が設置された。近辺の人々には自治会を通じた文書や自治会未加入者にも口頭などでお知らせしてスムーズに別の場所に移行している。新ゴミ集積所のスムーズな設置には、近所の杉田さん(スローライフ会員)のご尽力があった。

自治会長から聞いた話だが、ゴミ置き禁止の看板を見た跡江の人が地域センターに来て「“公共のゴミ置き場”と思ってゴミを置いていたが、今度はどこへ置けばいいのか?」と抗議されたとのこと。それを聞き、黄色い紙が貼られたまま放置されていた正体があった!と思った。おそらく、通りすがりにゴミを置いていった人達が何人もいたのではないだろうか。

長年にわたり、最低月一度は分別をやって片付けていたのが、今では近くのゴミ置き場の、カラスの後始末だけという気楽さ、となっている。



## 生目小学校5年生学習田



新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止となっていた5年生と協働で行う田植えが4年ぶりに復活しました。

お天気にも恵まれて、5年生の元気いっばいの声がかすぶりに田んぼの周りに響きわたりました。

秋にはたくさんのお米が収穫できることを願っています。

田植え前授業も行い(5月9日実施)には横山森雄さんが苗の植え方などの授業を行いました。



田植え前授業の様子です！

## 生目の杜運動公園円形フロムナード



5月17日～22日にかけて、昨年12月に植栽したピオラを撤去し、マリーゴールドとトレニアを植栽いたしました。これからの時期は雑草も勢いよく出てきますので、梅雨の晴れ間に除草作業を行います。

南駐車場南出入口付近(柏原側)の花壇には松葉ボタンを植栽いたしました。



# ふるさと生目二人展 ～坂本正直・高橋和平～

スローライフ宮崎が文化活動として協賛した、“ふるさと生目二人展”には多くの地元の人たちに来て頂きました。ありがとうございました。



令和5年4月14日～23日  
宮崎市 生目の杜遊古館  
期間中1009名の方に来場いただきました！

## 生き生き市民農園の利用者募集中です！！

只今、第1市民農園と第3市民農園に空きがあります。

詳細は事務局までお問い合わせください。

(事務局・・・0985-62-4233

長谷川理事長・・・090-3737-9917)



### 8月～10月の予定

8月 下旬	生目の杜運動公園円形プロムナード・はんぴドーム周辺鉢の植栽
9月 中旬	生目小学校学習田稲刈り
10月 10日	めがね供養祭
10月 下旬	生目の杜運動公園周辺ボランティア清掃

### 委託業務関係

8月～10月	駐車場料金徴収員会議	スローライフ事務所
毎月第1火曜日	花壇管理者会議	スローライフ事務所
毎月第2火曜日	土、日、祝日、キャンプ期間中	駐車場料金収納・送迎車両受付
※ 駐 車 場		(10:00～18:00)
※ 花 壇 管 理	随 時	

## お便り大募集！ 76号(10月発行予定)、77号(1月発行予定)

スローライフ宮崎では、皆さんからのお便りや、こんな企画があったらいいなという声を募集しています。また、写真(返却いたします)も大歓迎！！お葉書やFAXをお待ちしていま～す。

(TEL/FAX 0985-62-4233)



## 編集後記



ごみ置き場の清掃などの地味で表に見えない仕事は、長年やってもなかなか理解してもらえないものです。いつの時代でも人間対策ほど難しいものはありません。小学生の登下校時の見守り活動など、住みよい地域づくりに努力して頂いている田尻さんはじめ浮田地区の皆さんに心より深い敬意を表したいと思います。

私は昔の解らないことは先輩方にお聞きしたり、スローライフだよりなどの広報紙等で「解からない」ことを表明することを基本としています。そうすれば先輩や知っている人は知らせてくれます。詳しいことは外からやってきます。明治2年におきた“富吉三斗米騒動”の件も記録を残された富吉神社の神主であった野田俊彦さんのご子息、野田卓也さんからお聞きすることができました。野田俊彦さんは大正5年生まれで昭和59年68歳で亡くなられ、大正3年1月1日生まれの紙しばいを描かれた画家の坂本正直さんとは2才違いのほぼ同年代でした。野田俊彦さんのお父上も富吉神社の神主さんで、富吉村の歴史が野田家に代々残っていたのかもしれませんが、昭和38年生目村が宮崎市に合併するまで生目役場に勤められ、合併時は総務課長として活躍されたようです。卓也さんの話では宮崎市に合併した昭和38年～40年頃、野田さんから坂本正直さんへ“富吉三斗米騒動”の記録を後世に残すため紙しばい制作をお願いしたようです。制作された紙しばいは永年野田家にあったようですが、生目村役場からの同僚であった上小松の原田勇さんの仲介で、俊彦さんの死亡後の昭和63年頃(1988年)蓮ヶ池の宮崎市歴史資料館にあずけられたようです。その埋もれかけていた“富吉三斗米騒動”の紙しばいを生目振興会の文化部長の児玉浩志さん達の手で2021年1月にDVD化されました。私達は生目振興会の承諾を得て、そのDVDを50部新たに制作し今回地域の皆さんに配付しました。

(7月13日 長谷川)